

連絡先 自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL:03-5253-8111 内線 42361
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日:令和2年3月26日

リコール届出番号	4696	リコール開始日	令和2年3月27日
届出者の氏名又は名称	東プレ株式会社 代表取締役社長 内ヶ崎 真一郎 問合せ先 : 品質管理部 TEL : 0285-56-3652		
不具合の部位(部品名)	燃料装置(燃料タンク)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料タンクにおいて、ドレンプラグの燃料タンクへの組み付け作業が不適切なため、ドレンプラグが適切に締め付けられていないものがある。 そのため、そのままの状態で使用を続けると、ドレンプラグ部より燃料が漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料タンクドレンプラグを規定トルクで締め付ける。		
不具合件数	0件	事故の有無	0件
発見の動機	サプライヤーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用者:ダイレクトメールまたは直接訪問等で通知する。 ・ 自動車分解整備事業者:使用者を把握しているため、周知のための措置はとらない。 ・ 改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo.4696のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
いすゞ	2KG-CYJ77C	「ギガ」	CYJ77C-7010283 令和元年10月10日	1	
	2KG-CYJ77CA		CYJ77C-7009473~CYJ77C-7011693 令和元年10月23日~令和元年11月22日	8	
	2PG-CYJ77C		CYJ77C-7009651~CYJ77C-7010285 令和元年10月10日~令和元年11月5日	3	
	2PG-CYL77C		CYL77C-7003278 令和元年10月31日	1	
	2PG-FRR90S2	「フォワード」	FRR90-7147463~FRR90-7150764 令和元年9月28日~令和元年12月18日	12	
	2PG-FRR90T2		FRR90-7147655~FRR90-7151687 令和元年9月30日~令和元年12月26日	53	
	2PG-FSR90S2		FSR90-7010753~FSR90-7010972 令和元年10月21日~令和元年12月20日	2	
	2PG-FSR90T2		FSR90-7010715~FSR90-7010750 令和元年10月22日	3	
	2PG-FTR90V2		FTR90-7010564 令和元年10月15日	1	
	2RG-FSR90T2		FSR90-7010767 令和元年11月29日	1	
日野	2DG-GC2ABG	「日野レンジャー」	GC2AB-101334 令和元年10月25日	1	
	2KG-FC2ABA		FC2AB-116080~FC2AB-117180 令和元年10月17日~令和元年12月12日	3	
	2KG-FC2ABG		FC2AB-115530~FC2AB-117818 令和元年10月15日~令和元年12月26日	28	
	2KG-FD2ABA		FD2AB-114894~FD2AB-116208 令和元年10月17日~令和元年12月23日	3	
	2KG-FD2ABG		FD2AB-113808~FD2AB-115968 令和元年10月24日~令和元年12月26日	7	
	2KG-FJ2ABG		FJ2AB-101254 令和元年11月19日	1	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
日野	2KG-GD2ABG	「日野レンジャー」	GD2AB-101311～GD2AB-101319 令和元年10月3日～令和元年10月8日	2	
	2PG-FE2ABG		FE2AB-104316～FE2AB-104590 令和元年10月30日～令和元年12月17日	2	
三菱	2KG-FK65FZ	「ふそうファイター」	FK65FZ-605132～FK65FZ-605155 令和元年10月31日～令和元年11月29日	2	
	(計19型式)	(計4車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和元年9月28日～令和元年12月26日	(計134台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

燃料タンクにおいて、ドレンプラグの燃料タンクへの組み付け作業が不適切なため、ドレンプラグが適切に締め付けられていないものがある。
そのため、そのままの状態で使用を続けると、ドレンプラグ部より燃料が漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、燃料タンクドレンプラグを規定トルクで締め付ける。

識別：燃料タンクの品番シールに識別シール(緑色)を貼付する。

注： は、措置する部品を示す。